

2018

10/14

10:30~17:00

参加者
募集!
参加費無料

天竜川シンポジウム

～住民の川離れを解消する”川に行くきっかけづくり”の創出～

開催趣旨

1997年河川法が改正された。その前提として1995年『今後の河川環境はいかにあるべきか』を検討する河川審議会が当会と関わりの深い東京大学名誉教授の高橋裕先生を委員長に開催されました。その答申で、「生物が多様な生育環境」、「健全な水環境の確保」、「河川と地域との再構築」が基本方針とされた。ここでの「河川環境のあり方」が1997年の河川法改正の目玉となりました。河川法改正一条に河川法の目的として『河川環境の整備と保全』が加えられ、河川整備計画書作成においては、学識経験者、首長の意見を加えると同時に、漸く住民の意見を聞く仕組みが確立されました。つまり、治水と水資源の開発に特化した従来の河川事業に、河川環境、住民参加の道が開かれたのです。

昨年の天竜川シンポジウムでは「地域住民の川離れ」が強く指摘され、『川に行くきっかけづくり』が必要であると結論されました。本年はさらに議論を深め、「治水」、「水利用」、「河川環境」を議論しつつ、それぞれのキーワードで「地域と河川の関わり方」について議論します。地域住民と河川行政関係者が一堂に会し、気さくに話し合いそれぞれの立場で活動の方向性や協働を考える機会としたいと考えています。本シンポジウムにより、参加者が天竜川への関心を高め、天竜川を愛する心を育むとともに、後世に誇れる天竜川を共に創造していくことを開催の目的とします。

日時・会場

■日時：平成29年10月14日（土）10:30～17:00

■場所：駒ヶ根駅前ビル市民交流センター「アルパ」3階

■対象：一般市民・住民で自然環境や景観に関心の高い方
行政、設計・施工事業者の川づくり担当者、河川環境研究者

■主催：特定非営利活動法人 天竜川ゆめ会議

■共催：（予定）

駒ヶ根市／駒ヶ根市教育委員会／長野県／長野県治水砂防協会
／（一社）長野県建設業協会／（一社）長野県測量設計業協会
／（一社）長野県南部防災対策協議会／（一社）南信防災情報協議会
／（一社）建設コンサルタンツ協会関東支部長野地域委員会

※この事業は、「地域発長野県元気づくり支援金」の助成を受けて運営しています。